

2 目標達成計画

事業所名：グループホーム「ひまわり」

作成日：平成26年5月15日

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合ったものです。また、課題等は、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を掲げております。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	1	事業所における理念の再構築を当面の課題と考えている。職員の異動を始め、新しい利用者のお年寄りも増えたことから、良い所を継続しながらも新しい発想のもと理念の構築を行っていききたい。	地域密着型サービスの意義を十分に理解・把握した上で、生活を営まれる利用者のお年寄りの“想い”を十分に反映した理念の構築を目指したい。	定期開催のミーティングの中で、暮らしの中で継続したい事、新しく取り組みたい所、改善したい所などを、利用者のお年寄り職員が共に話し合い、まずは取り組みの実践を重ねていく。半年を目安に日常生活を振り返り、理念の構築を行いたい。	8 か月
2	23	利用者のお年寄りの、暮らしに対する想いの把握が不十分であると考え。そのため、日常生活の支援で、関わりの方角性が、利用者のお年寄りが希望するものとずれている部分が存在しているのではないかと考える。	利用者のお年寄りの、暮らしに対する想いを把握したい。	じっくりとゆっくりと関わらせていただき、利用者のお年寄りの思いを把握する。その際はご家族からのお力添えもいただく。また、職員間で利用者のお年寄りの担当を決め、よりきめ細かい気遣いや情報収集を行い、その情報を職員間で共有する。	10 か月
3	2	地域との関わりについて、今後とも双方にとって有意義なお付き合いが出来るようにしていくことが、途切れることのない課題であると考え。	地域の一員として、外に出る活動を行いたい。また、地域の方々にもこれまで以上に認知される地域住民の一員となれるようにしていきたい。	定期開催されている運営推進会議を始め、公民館活動にも、積極的に足を運ばせていただきたい。その他、地域交流会等を開催するなど、地域活動の活性化に繋がる取り組みも進めていきたい。	12 か月
4					か月
5					か月